

意見書・決議の審議結果

※ 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

件名	要旨(提案議員が作成)	○:賛成 ×:反対 △:退席 -:欠席(忌引) 議:議長(原則、採決には加わらず)													議決結果									
		自			み			子			共		公			お								
		河野麻美	吹春やすたか	五十嵐京子	遠藤百合子	岸田正義	沖浦あつし	鈴木成夫	村山ひでき	古畑俊男	渡辺大三	高木章成	片山かおる	たゆ久貴		水上洋志	森戸よう子	渡辺ふき子	小林正樹	宮下誠	水谷たかこ	齋藤康夫	安田けいこ	坂井えつ子
米不足と価格高騰への緊急対策を求める意見書	米不足と価格高騰は、6月末時点の米の民間在庫量が過去最低水準となるなど、安定した生産量を確保し、価格保障・所得補償により農家の収入を支えるなどの政策が不十分であり、政府に対し、緊急対策を求める。	×	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	○	○	○	×
郵便投票制度の対象拡大及び投票環境の更なる整備を求める意見書	選挙権は、国民主権における重要な権利だが、郵便投票制度の対象は限定的で、障がいのある方の投票環境の向上や移動期日前投票所の設置など不十分のため、郵便投票制度の対象拡大及び投票環境の更なる整備を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	○	○	
自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書	高齢者の運転による交通事故が問題となり運転免許自主返納の取組が進む一方、免許返納後の足の確保が課題となっている。安全に自動運転が行える車両の開発や、自動運転移動サービス導入への環境整備を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	○	○	
慢性閉塞性肺疾患(COPD)の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書	閉塞性肺疾患は、たばこの煙やPM2.5など有害物質の長期吸入暴露によって肺泡が破壊され、肺機能が低下し息切れや身体活動の低下から要介護へつながる。早期診断・早期治療への取組を強化し重症化予防対策を求める。	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	○	○	
不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書	①不登校の児童生徒がフリースクール等で行う多様な学習活動に対し、負担軽減のため経済的支援の検討と財政上の措置を講ずること、②フリースクール等民間施設の設定・運営に対する経済的支援制度の確立を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	
地域公共交通への支援とシルバーバスの改善を求める意見書	地域公共交通の維持が困難となっており、コミュニティバスなど公共交通を維持するため、シルバーバスの料金体系の見直しやコミュニティバスへの適用など東京都の抜本的な支援の強化を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	
在沖縄米空軍兵による少女誘拐・暴行事件に抗議し、その根絶および日米地位協定の改定を求める意見書	在日米軍人・軍属にかかわる事件・事故の発生情報を、通報手続に従って地元自治体に速やかに提供する体制を再構築すること。米軍人等を特権的に扱う日米地位協定の抜本的改定に向けて力を尽くすことなどを求める。	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	○	○	○	×	
ミャンマーに民主的な政治体制と国民の平和を早期回復するために日本政府に具体的で迅速かつ実効性ある行動を求める意見書	ミャンマー軍事クーデター非難の国会決議の実現のため、具体的かつ実効性ある対応を行うこと、国軍指導者や軍系企業に対する標的制裁を行うこと、国内避難民の命を守るために国境越えの人道支援を行うことを求める。	×	×	×	×	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	×	○	○	×	
現行の健康保険証の廃止・マイナ保険証への一本化を強行しないよう求める意見書	「現行の健康保険証の廃止・マイナ保険証への一本化」の方針を撤回し現状どおり「現行保険証とマイナ保険証の併用」を続けること、現行保険証の有効期限、資格確認書やマイナ保険証登録解除など市民に周知を求める。	×	×	×	×	○	×	○	△	○	○	○	○	○	○	×	×	議	△	△	○	○	×	
介護保険の訪問介護事業所の厳しい運営状況への支援に関する意見書	介護事業所の家賃補助などの管理費への支援を行うこと。総合事業への経済的評価の向上を行うこと、訪問介護報酬の早期見直しを行うこと、地域の介護事業者の声を反映したこれらの事項の実施を求める。	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	議	○	○	○	○	△	
新たな市民まつりの再構築に向け丁寧な対応を求める決議	旧市民まつり出展団体等に対し説明会を開催すること、今後の市民まつりの在り方を検討する会議体の参加対象を拡充し本格的な再開までのつなぎ事業と今後の在り方の2つの方向性を本年度中に議会へ示すことを求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○	
十分な説明責任を果たさない白井市長に対し、優先整備2路線検証の総合的判断を令和7年第1回定例会冒頭までに示すことを求める決議	優先整備2路線検証の総合的判断を令和7年第1回定例会冒頭までに示し、説明責任を果たすこと、それが困難な場合は、透明性や公平性、客観性の担保に最大限努力し、手法やスケジュールも含め見直しを求める。	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議	×	○	○	○	○	
自己増殖型mRNAワクチン(レプリコンワクチン)を含むmRNAワクチンの国民への接種に中止を求める意見書	新型コロナウイルスによる死亡認定は747件である。その真相究明を行わず、レプリコンワクチンは全世界で日本だけが認可された。重症化率は季節性インフルエンザ以下にもかかわらず危険なワクチンの接種中止を求める。	×	×	×	△	△	△	△	○	○	○	○	×	×	×	×	×	議	△	○	○	○	×	

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 み：みらいのこがねい 子：子どもの権利を守る会 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 お：小金井をおもしろくする会
 参：参政党小金井 参：参政党小金井 参：参政党小金井 参：参政党小金井 参：参政党小金井 参：参政党小金井

年に1度の日曜議会を開催!!

平日に傍聴へ来られない方にも議会の様子を知っていただくため、日曜議会を開催します。当日は、各会派の議員が一般質問を行いますので、ぜひお越しください。

日時 12月1日(日) 午前10時から
 場所 議場(市役所本庁舎4階)
 その他 手話通訳を行います。

政務活動費収支報告の修正について

子どもの権利を守る会から、令和3年度から令和5年度までの政務活動費で支出した広報費のうち、会派ニュースの費用に誤りがあったため、一部按分し、合計20万7,859円の返還とともに、政務活動費収支報告書の修正がありましたので、お知らせします。

広報協議会を開催しました

【9月2日・9月24日】
 ▶ 各会派の状況報告について
 ▶ 議会改革の調査事項について

米不足と価格高騰への緊急対策を求める意見書
反対討論(要旨)
 五十嵐京子(自民党・信頼) 8月に一部米の搬入に停滞が生じたが、例年9月には4割程度まで本格的に出回ることで、6年産米の生育は順調で、出荷の前倒しも見込まれる上に、政府は業者に対し円滑な流通に努めるよう働きかけている。このような状況で、市議会から「米不足」のメッセージを出すこと自体が、市民の不安をかき立て買い占めなどの呼び水になりかねないことから、危機管理上も慎重であることが求められる。以上の観点から反対する。

自己増殖型mRNAワクチン(レプリコンワクチン)を含むmRNAワクチンの国民への接種に中止を求める意見書
反対討論(要旨)
 たゆ久貴(日本共産党) 国民への健康被害状況の周知と健康被害への救済制度の強化は必要であるが、日本感染症学会の専門チームは、「レプリコン」型のmRNAワクチンへの期待を表明している。感染症医学の専門学会から「レプリコンワクチン」への懸念は出されていない。「レプリコンワクチン」の有効性や安全性について疑義を唱えることや、接種に用いることに反対する根拠は、現時点ではないと考える。

不登校児童生徒に対して多様な学習機会確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書
賛成討論(要旨)
 森戸よう子(日本共産党) 多様な学びの場への経済的支援とフリースクールなどの民間施設に対する支援は、日本共産党は以前から要求し続けてきたため賛成である。ただ意見書内で紹介されている「教育機会確保法」は、国の学校に行くことが前提で、不登校の子どもとその家族を追い詰めることが懸念され、拙速に決めることが懸念という批判が上がった法律でもある。本意見書では意見が分かれていることが読み取れないため、討論でそのことを指摘する。

優先整備道路2路線の見直しを市長が都に求めるためには、都市計画マスタープランに定める検証という根拠が必要で、都が事業に着手する前にやらなければ手遅れになる。市は都市計画審議会や市議会の声を可能な限り反映しながら進めており、態度が二転三転したわけではない。関係団体等との調整が必要となる重大な判断をごく短期間で行うのは適切と言えず、議会への説明が市議会議員の改選後になるとしてもやむを得ない。
賛成討論(要旨)
 渡辺大三(子どもの権利) 都道2路線整備の中止・見直しを東京都に求めるとの市長の公約・施政方針が今日に至るまで履行されていない。市議選前最後となる令和7年第1回定例会の冒頭までに「総合的判断」を示すべきだ。市長の政策意思に何らの「ゆるぎ」も「ゆらぎ」もないのであれば、かつて私が提案したように、中止を要望するための有識者会議の設置による理論武装、さらには官民協働での運動体の構築などが有効だと改めて思うところである。

十分な説明責任を果たさない白井市長に対し、優先整備2路線検証の総合的判断を令和7年第1回定例会冒頭までに示すことを求める決議
反対討論(要旨)
 水谷たかこ(こがねい) 優先整備道路2路線の見直しを市長が都に求めるためには、都市計画マスタープランに定める検証という根拠が必要で、都が事業に着手する前にやらなければ手遅れになる。市は都市計画審議会や市議会の声を可能な限り反映しながら進めており、態度が二転三転したわけではない。関係団体等との調整が必要となる重大な判断をごく短期間で行うのは適切と言えず、議会への説明が市議会議員の改選後になるとしてもやむを得ない。